

2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年5月15日

上場会社名 フジコピアン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7957 URL http://www.fujicopian.com
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)光本 明
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 (氏名)上田 正隆 (TEL)06(6471)7071
 四半期報告書提出予定日 2023年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	2,104	△6.8	△108	—	△90	—	△153	—
2022年12月期第1四半期	2,257	7.3	109	19.5	136	19.5	110	3.8

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 △233百万円(—%) 2022年12月期第1四半期 146百万円(△24.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	△100.32	—
2022年12月期第1四半期	72.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	16,255	10,754	66.2
2022年12月期	17,823	11,136	62.5

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 10,754百万円 2022年12月期 11,136百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	97.00	97.00
2023年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,000	△14.8	△420	—	△390	—	△450	—	△293.98
通期	9,650	△2.0	300	△45.0	340	△47.3	210	△57.2	137.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年12月期1Q	1,789,487株	2022年12月期	1,789,487株
2023年12月期1Q	258,755株	2022年12月期	258,755株
2023年12月期1Q	1,530,732株	2022年12月期1Q	1,530,798株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響をあたえる不確実な要因にかかる本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

上記の予想に関する事項については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限が緩和され、経済活動の正常化の動きが見られるものの、ウクライナ情勢の長期化による原材料・エネルギーコストの高止まりや世界的なインフレと金融引き締めによる景気回復の遅れから全般的に需要の低迷が続いており、今後も先行きは不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当グループの強みである、創造型企業としての技術をもとに、新製品の開発および市場の開拓を重点課題とし、多様化・高度化する顧客のニーズに対応する開発に努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間における販売面につきましては、中期経営計画における重点課題「新製品・新規事業の開発」に注力いたしました。主力のサーマルトランスファーメディアやテープ類の需要低迷や取引先の在庫調整などを受け、総じて厳しい活動を余儀なくされました。

また、生産面では、「ものづくり力・生産性の強化」を目指し、グループ全体でのコスト削減を推進し、収益改善に取り組んでまいりました。

この結果、連結売上高は、主力製品を中心に拡販に努めましたが、21億4百万円(前年同期比6.8%減)となりました。

利益面におきましては、グループを挙げた生産の効率化によるコスト削減に取り組んでまいりましたが、営業損失は1億8百万円(前年同期 営業利益1億9百万円)となりました。経常損失は円安にともなう為替差益の計上などがありましたが、9千万円(前年同期 経常利益1億3千6百万円)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は法人税等の計上などにより、1億5千3百万円(前年同期 親会社株主に帰属する四半期純利益1億1千万円)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであり、売上高についてはセグメント間の内部売上高または振替高を除いた売上高で表示しております。

印字記録媒体および事務用消耗品関連事業は、売上高19億5千8百万円(前年同期比7.8%減)、セグメント利益(売上総利益)は3億5千5百万円(前年同期比39.4%減)となりました。

品目別売上高としましては、サーマルトランスファーメディアは、主力のバーコード用リボンを中心に拡販に努めましたが、11億5千2百万円(前年同期比4.2%減)となりました。

インパクトリボンは、市場の縮小傾向が続く中、選択と集中にもとづく営業活動を展開しましたが、1億5千1百万円(前年同期比2.3%減)となりました。

テープ類は、新規取引先の開拓や既存取引先シェアアップに努めましたが、取引先の在庫調整の影響もあり、4億6千9百万円(前年同期比22.9%減)となりました。

機能性フィルムは、電子材料分野を中心とした拡販に努めましたが、7千4百万円(前年同期比11.8%減)となりました。

その他は、1億1千万円(前年同期比52.2%増)となりました。

プラスチック成形関連事業は、取引先各社の需要が総じて好調に推移したことから、売上高1億4千6百万円(前年同期比8.9%増)、セグメント利益(売上総利益)は5千2百万円(前年同期比10.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、次のとおりであります。

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、162億5千5百万円(前連結会計年度末比8.8%減)と、前連結会計年度末に比べ15億6千8百万円の減少となりました。これは、主に現金及び預金や受取手形及び売掛金が減少したことなどによるものであります。

負債は、55億円(前連結会計年度末比17.7%減)と、前連結会計年度末に比べ11億8千6百万円の減少となりました。これは、主に電子記録債務が減少したことなどによるものであります。

純資産は、107億5千4百万円(前連結会計年度末比3.4%減)と、前連結会計年度末に比べ3億8千1百万円の減少となりました。これは、主に利益剰余金が減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の業績予想等につきましては、2023年2月14日に発表の数値を変更しております。詳細につきましては、本日発表の「第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,271,498	3,140,660
受取手形及び売掛金	2,143,110	1,891,708
電子記録債権	750,278	667,569
商品及び製品	683,354	781,523
仕掛品	736,873	671,793
原材料及び貯蔵品	743,713	741,639
その他	266,258	108,369
貸倒引当金	△2,934	△2,513
流動資産合計	9,592,151	8,000,750
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,654,370	2,588,965
機械装置及び運搬具（純額）	1,704,150	1,684,881
土地	1,679,923	1,679,923
建設仮勘定	8,740	80,617
その他（純額）	301,865	300,808
有形固定資産合計	6,349,050	6,335,196
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	427,710	427,710
その他	54,966	56,207
無形固定資産合計	482,676	483,918
投資その他の資産		
投資有価証券	1,187,862	1,232,200
その他	211,658	203,116
投資その他の資産合計	1,399,520	1,435,316
固定資産合計	8,231,247	8,254,430
資産合計	17,823,399	16,255,181

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	589,289	474,505
電子記録債務	1,097,639	580,851
短期借入金	81,358	-
1年内返済予定の長期借入金	831,321	947,120
リース債務	10,389	12,302
未払法人税等	133,436	29,800
未払消費税等	7,800	7,758
賞与引当金	-	101,300
設備関係支払手形	103,180	28,490
設備関係電子記録債務	293,978	114,154
その他	533,481	380,649
流動負債合計	3,681,875	2,676,933
固定負債		
長期借入金	1,963,834	1,714,905
リース債務	24,976	32,959
繰延税金負債	136,791	195,550
役員退職慰労引当金	226,233	229,383
退職給付に係る負債	649,607	646,989
資産除去債務	3,811	3,811
固定負債合計	3,005,254	2,823,599
負債合計	6,687,129	5,500,533
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,791,796	4,791,796
資本剰余金	2,995,928	2,995,928
利益剰余金	3,062,593	2,760,546
自己株式	△421,930	△421,930
株主資本合計	10,428,387	10,126,340
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	331,119	361,001
為替換算調整勘定	359,789	249,556
退職給付に係る調整累計額	16,973	17,750
その他の包括利益累計額合計	707,882	628,307
純資産合計	11,136,269	10,754,648
負債純資産合計	17,823,399	16,255,181

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	2,257,942	2,104,622
売上原価	1,626,160	1,697,801
売上総利益	631,781	406,820
販売費及び一般管理費	522,734	515,242
営業利益又は営業損失(△)	109,047	△108,422
営業外収益		
受取利息	44	64
受取配当金	76	84
為替差益	28,284	18,002
その他	3,150	4,367
営業外収益合計	31,555	22,518
営業外費用		
支払利息	3,707	4,221
その他	85	65
営業外費用合計	3,793	4,287
経常利益又は経常損失(△)	136,809	△90,190
特別損失		
固定資産廃棄損	307	2,025
特別損失合計	307	2,025
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	136,501	△92,215
法人税等	26,026	61,350
四半期純利益又は四半期純損失(△)	110,475	△153,566
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	110,475	△153,566

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	110,475	△153,566
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,017	29,882
為替換算調整勘定	24,900	△110,233
退職給付に係る調整額	478	776
その他の包括利益合計	36,396	△79,574
四半期包括利益	146,871	△233,140
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	146,871	△233,140

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	印字記録媒体 および事務用 消耗品関連事業	プラスチック 成形関連事業	計		
売上高					
サーマルトランス ファーマディア	1,203,448	-	1,203,448	-	1,203,448
インパクトリボン	155,124	-	155,124	-	155,124
テープ類	608,332	-	608,332	-	608,332
機能性フィルム	84,101	-	84,101	-	84,101
その他	72,612	-	72,612	-	72,612
プラスチック成形	-	134,323	134,323	-	134,323
顧客との契約から 生じる収益	2,123,618	134,323	2,257,942	-	2,257,942
外部顧客への売上高	2,123,618	134,323	2,257,942	-	2,257,942
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	7,048	7,048	△7,048	-
計	2,123,618	141,371	2,264,990	△7,048	2,257,942
セグメント利益	586,965	47,353	634,318	△2,537	631,781

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

II. 当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	印字記録媒体 および事務用 消耗品関連事業	プラスチック 成形関連事業	計		
売上高					
サーマルトランス ファーマディア	1,152,961	-	1,152,961	-	1,152,961
インパクトリボン	151,497	-	151,497	-	151,497
テープ類	469,241	-	469,241	-	469,241
機能性フィルム	74,143	-	74,143	-	74,143
その他	110,494	-	110,494	-	110,494
プラスチック成形	-	146,284	146,284	-	146,284
顧客との契約から 生じる収益	1,958,338	146,284	2,104,622	-	2,104,622
外部顧客への売上高	1,958,338	146,284	2,104,622	-	2,104,622
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	3,848	3,848	△3,848	-
計	1,958,338	150,132	2,108,470	△3,848	2,104,622
セグメント利益	355,777	52,430	408,207	△1,387	406,820

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。